

(様式2)

国産牛乳乳製品需要拡大・競争力強化対策事業の確認項目チェックシート

※事業実施上、確認が必要な以下の項目について、確認した事項のチェック欄に印を入れ、その確認方法や判断根拠等を具体的に記載してください。

番号	確認項目(該当する場合はチェック欄に印を入れること)	チェック欄	確認の方法及び判断根拠等	参考:「確認の方法及び判断根拠等」の記入例
1	円滑な事業実施のための人員体制が組まれている。	☐		別添の事業実施体制により、事業の執行・検証・調整等を円滑に実施可能な人員・体制が確保されている。
2	適切に会計処理を行う体制となっている。	☐		事業実施に係る経理などの事務について、会計の処理方法及びその責任者、内部監査の方法が明確に定められており、適切な管理体制及び処理能力を有している。
3	取組の内容が事業の趣旨に合致している。	☐		取組の内容が、事業の趣旨に合致している。
4	事業実施計画の内容が、成果目標に沿っている。	☐		〇〇の低減や〇〇の向上に資する計画となっている。
5	採択要件を全て満たしている。	☐		公募要領に定められた事項及び要件基準により、基準数値等を満たしていることを確認した。
6	過大な事業費となっていない(施設の整備に当たっては、事業内容に不要な附帯設備や過剰な設備、奇抜なデザイン等を計画していない)。	☐		施設・設備の基本的な仕様については、〇〇の施設・設備を参考に検討し、必要最低限の事業費となっている。
7	自己資金若しくは他の助成により事業を実施中又は既に終了していない。	☐		自己資金若しくは他の助成により事業実施中又は既に終了した事業ではない。
8	施設の整備(廃棄)に必要とされる法律に定める手続等がとられている。	☐		〇〇に関する法律第〇条に掲げる〇〇施設の変更承認を受けている。
9	施設規模について、過大な投資を防ぎ、効率的な稼働を図るため、現状の生産能力や販売実績をもとに十分に検討した。	☐		施設で製造する品目別の生産量と将来の経営計画を十分に考慮し、適切な規模を求めるシミュレーションを実施した。
10	施設の整備に伴う用地の買収若しくは賃借に要する経費又は補償費等が含まれていない。	☐		施設の整備に伴う用地の買収若しくは賃借に要する経費又は補償費等は含まれていない。
11	生乳供給について、乳業施設に生乳を販売する生乳生産者団体等との合意が形成されている。	☐		乳業と生乳生産者団体との間で検討会を開催し、〇月〇日に生乳供給に関する合意を得た。

※必要に応じて上記確認項目について、農林水産省から資料等を求める場合があります。